

年 月 日

鹿児島大学病院で治療を受けた患者さんへ
(生命科学・医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院口腔保健科では、以下の臨床研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

口腔常在菌による血流感染の発症機構の解析と効果的な口腔管理方法の検討

【研究の目的】

本研究では、過去の血流感染の発症事例を検証することで、口腔細菌に由来する血流感染を効果的に予防するための口腔機能管理の方法を確立することを目的とします。口腔細菌による血流感染は機械的刺激による口腔の傷病を予防することや、口腔を清潔に保つことで口腔細菌数を低減させておくことで一定の予防効果があることが予想されますが、口腔ケアの有無、方法と血流感染の予防効果については、ほとんど報告はありません。本研究により、今後の口腔管理方法の構築に向けてエビデンスを提供できることとなります。

【研究の方法】

本研究では下記に示す情報を研究対象者の診療録より収集、分析します。収

集結果は個人情報を含まないデータとして保管します。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2025年3月31日

【対象となる患者さん】

2013年1月1日から2025年3月31日までに、鹿児島大学病院で治療を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

診療録と検査室に保管してある2013年以降の細菌検査データから情報を収集します。内容は以下の項目になります。

患者因子：年齢、性別

治療因子：病名、バイタルサイン、加療の状況、有害事象の状況

臨床検査：細菌検査、血液一般検査、尿検査他

薬剤（抗生物質を含む）の使用状況

う蝕・歯周病・清掃状態の評価指標

歯科介入の有無と方法

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学病院 歯科口腔ケアセンター 口腔保健科

准教授 山口 泰平

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 橋口 照人

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を特定の個人を識別することができないように加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、公的研究費（文部科学省科学研究費）で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 歯科口腔ケアセンター 口腔保健科

准教授 山口 泰平

電話 099-275-6 1 8 2 FAX 099-275-6 1 8 2